

## 助成金・セミナー情報

他にも多くの助成金やセミナーがあります。詳しくは、メイトム宗像のホームページ⇒その他リンク一覧をご覧ください。窓口での相談も受け付けています。

メイトム宗像

検索

### 助成金 社会福祉事業、環境保全事業、国際協力など

- 第16回社会貢献基金助成
  - 【対象】地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業、国際協力など社会貢献活動を行う各種団体等への助成
  - 【申込締切】2月28日(土)※必着
  - 【助成金額】200万円以内
  - 【問合せ】一般社団法人 全日本冠婚葬祭互助協会 社会貢献基金 運営事務局 TEL: 03-3596-0061

### セミナー 人づくりでまちづくり講座

- 知ってトクする！NPO・NPO法人 入門講座 ~団体の自立と継続のために~
  - 【日時】第1回 基礎編 1月22日(木) 第2回 運営編 2月2日(月) いずれも19時~21時
  - 【場所】メイトム宗像 202 会議室
  - 【講師】永田 賢介さん(NPO 法人アカツキ 代表理事)
  - 【対象】市民活動実践者や関心のある人
  - 【申込締切】1月15日(木)
  - 【定員】30人
  - 【参加費】無料
  - 【問合せ】宗像市 市民活動・NPOボランティアセンター TEL: 0940-36-0311



### お知らせ メイトム春まつり開催します！

- メイトム春まつり(第6回市民活動交流まつり)
  - 【日時】3月7日(土)10時~20時
  - 【場所】メイトム宗像(市民活動交流館)



市民活動団体・ボランティア団体・コミュニティ運営協議会の活動紹介を行い、理解や関心を持ち各団体間の交流・連携を深める目的で開催しています。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

- 【問合せ】第6回市民活動交流まつり実行委員会 TEL: 0940-36-0311



## むなかた NPO ボランティア情報紙

# ふらぐ

No.5

2015年1月発行

テーマ

「輪」

輪をつくる仕組みを  
を考えよう

「ふらぐ」は、NPO・ボランティア・市民活動の実践者を対象とした情報紙として、活動に役立つ情報をお伝えします。今回は「輪」がテーマ。「どのようにして輪をつくっていくのか」を考えてみました。活動を広げるためのヒントをみなさんにご紹介します。

### ふらぐの由来

「ふらぐ」は、旗印。この旗の下に集い繋がろう！という意味が込められています。

## 「市場」がつくる 人と笑顔の輪

人づくりでまちづくり事業補助金を受け、今年の春から岬地区コミュニティセンター前(冬季は中町)に第2・4木曜日9時からオープンしている青空市場「鐘崎マルシェ」。

地元の人による地元のための直売のしくみづくりに取り組む代表の石橋全さんに話を聞きました。



## 鐘崎マルシェ

岬地区コミュニティの広報車からのアナウンスを合図に、次々と人が集まります。生活の中に生まれた賑わいが、地域の元気の源になっています。

## フォーラム通信

### 仏さまもにっこり お寺 de コンサート♪

フォーラム通信は「むなかた市民フォーラム」からの情報発信コーナーです

11月28日(金)むなかた市民フォーラムが「市民の力をつなぐ交流会特別編」として「お寺 de コンサート♪」を日の里の妙経寺で開催しました。参加者は、地域の人や檀家さん、市民活動団体のメンバー等50人。

地域の集いの場としてお寺を活用してもらいたいと考えていた住職の高寄泰道さん。相談を受けた知人でNPO法人九州山口CO2カウンセラー協会の山口潤一郎さんが、市民活動・NPOボランティアセンターの相談窓口を訪れたことで応援の輪が広がりました。

さっそくむなかた市民フォーラムが中心となってコンサートを企画。高寄さん、山口さん、出演を快諾してくれた宗像音楽倶楽部ふれあいの赤尾真弓さんといっしょに、広報や会場準備など、それぞれが得意なことを分担して取り組みました。チラシの配布や楽器の搬入、会場設営には、他の市民活動団体や檀家さんなど、ボランティアの輪も広がりました。コンサートの最後は、お笑いくらぶの木下哲さんのリードで笑い声の合唱。仏さまの見守る中で、楽しい時間と感動を共有することができました。

いろんな人を巻き込みながら活動の輪が広がっていく、そこから思いがけない展開も…。終了後には、高寄住職を囲んで何やら相談する団体の姿もあり、さっそく次に向けての新しいアイデアも生まれそうです。

【問合せ】むなかた市民フォーラム TEL: 090-7298-7164 (梶栗)



皆さんからの情報を募集!! 市民活動のお知らせや活動の様子、活動に関する川柳などをお寄せください。 [munakata@mcforum.jp](mailto:munakata@mcforum.jp) 「むなかた市民フォーラム情報係」まで

「ふらぐ」は、むなかた市民フォーラムが宗像市市民サービス協働化提案制度において、宗像市と協働で編集・発行しています。

### 市民活動の

### 川柳 コーナー

街づくり  
あいきつ運動  
家庭から  
外面男

輪になって  
踊って歌える  
ボランティア  
三十周年

### Q1 どのようなきっかけで始めましたか？

店舗が少なく買物に困っているという声を前から聞いていました。岬地区コミュニティの収穫祭や文化祭で、地元の人たちが野菜や干物を販売する様子を見てピンとききました。販売をしている人も購入をする人もとても楽しそうで、笑い声があちこちから聞こえてきます。この賑わいが必要だと動き出したのが始まりです。



笑顔で販売！石橋さん

### Q2 これからどのように進めていきたいと考えていますか？

みんなが喜んでくれ、自分の趣味や特技を活かしたことがお金になり、やりがいを感じていきいきとしている鐘崎マルシェの評判が宗像市内に広がっています。今では他のコミュニティの祭りにも岬の商品販売をと声が掛かるようになりました。



赤馬館オープニングイベントの様子

岬地区ではすぐ手に入る魚などが他の地域では重宝がられることに驚いています。鐘崎マルシェが接点となり、他のコミュニティや団体、企業とつながっていききたい。そして宗像市内で、ものとお金が回っていくように盛り上げたいと思います。さまざまな輪の中心にこの鐘崎マルシェがなれるよう進めていきます。



お茶を飲んで会話もはずむ野外カフェ

ある日のマルシェ。手に持てないほど購入した人が、また来るねと笑顔で歩いて帰っていきました。歩いて買物に行ける店が少ない岬地区。歩けることを楽しんでいるように見えました。みんなの楽しみを作った石橋さん。常に張り巡らせた彼のアンテナが、地域に出来た小さな輪をキャッチし、つなぎあわせています。石橋さんの人をわくわくさせる発想と地元を愛する気持ちが吸引力になり、人も地域も成長しています。

地域の協力と石橋さんのフットワークの軽さで、これからの広がりがますます楽しみです。(雪松 直子)

【問合せ】岬地区コミュニティセンター TEL: 0940-62-2656

Facebook ページ 鐘崎ブラブラ 掲載中!!



ちょっとお役立ち情報!!

# 仲間を 広げよう PRグッズ

## case 1 パトランTシャツ / NPO 法人 改革プロジェクト

NPO 法人 改革プロジェクトでは、オリジナルTシャツを販売し、資金源と仲間募集に活用しています。このTシャツは、パトラン（パトロールしながら街中をランニングする）の活動時にメンバーが着ています。ランナー同士をつなぐためのアイテムとして作りました。そのTシャツを一般に販売することで、活動を認知してもらいやすくなり、興味を持つ人が増えます。

問合せ NPO 法人 改革プロジェクト（立花）  
TEL：090-2398-7390



パトランTシャツを着て  
まちを走りませんか？

Tシャツを着て活動する様子

パトランTシャツ  
2,500 円 / 1 枚

## case 2 オリジナル缶バッジ / あったかママすぽっと

発達障がいの子をもつ親のサポートをするあったかママすぽっとでは、缶バッジ販売の準備をしています。缶バッジは、講演会や座談会等に参加した人が「関心を持った」、「もっと理解したい」などの共感の輪を広げるツールになると考えています。これは、認知症サポーターのオレンジリングにヒントを得ました。缶バッジを購入して頂くことで、発達障がいなどの理解が、受け身ではなく能動的に広がることを期待しています。

スーパーや病院に行っても電車やバスに乗っても、困っている人に寄り添う気持ちで温かく見守ってくれたり、声をかけてくれたりする。そんな優しい街になりますように…

問合せ あったかママすぽっと（内田）  
TEL：0940-34-8228

## Key point モノを通して輪を 広げるためには

Tシャツや缶バッジ、カレンダー以外にも、タオル、ペン、ステッカー、クリアファイル、ポケットティッシュ、うちわなど、他にも様々なPRグッズがあります。しかし、これらのPRグッズは作ることが目的ではありません。私たちの活動の「輪」を広げていくことが目的です。

まずは活動をどのようにPRし、輪を広げるかを考えることが大事です。そこから始めることで、モノを通した輪が一段と広がります。何を作ればいいのか、それは日々の活動にヒントが隠されているのではないのでしょうか。

## case 3 手作りカレンダー / NPO 法人 宗像コスモス会

地域活動支援センターひだまりに4年前に精神障がい者主体の写真クラブができ、写真に詳しい近くの病院の先生に指導をいただきながら活動しています。活動費を作るため、みんなの撮った写真をカレンダーにして販売してはどうだろうということになりました。せっかくの良い写真があるのに活かさない手はありません。

自分の撮った作品がカレンダーになり、利用してくれる人がいるというのは、嬉しくモチベーションが上がります。なるべく宗像の風景を使用することで、親しみが持てるカレンダーに仕上がると考え、今年は宗像にこだわりました。

カレンダーは好評発売中です。やさしい視点で撮られた写真がいっぱいです。



2015 年のカレンダー

カレンダー  
600 円 / 1 冊

問合せ NPO 法人 宗像コスモス会  
地域活動支援センターひだまり（横山）  
TEL：0940-39-3950

# 地域 げんき 最前線! vol. 5

## 集めて混ぜて 繋げて尖らせる

事例紹介 **秘密基地** ひみつきち 北九州市小倉北区

小倉駅から徒歩5分圏内にあるコワーキングスペース。2014年1月に完成してから新しいカタチのオフィス空間として幅広く注目を集める。秘密基地のコンセプトは「集めて混ぜて繋げて尖らせる」

### そもそもコワーキングスペースってなに？

コワーキングスペースはシェアオフィスやレンタルオフィスとは異なり、実務を行う場所が個室ではなく図書館のようなオープンスペースとなっています。また、すべてのスペースを共有したりイベントを行ったりといった試みを通して、参加者同士のつながりを重要視することも大きな特徴。

### ここがコワーキングスペースのすごいところ！

この場所を使う人たちの目的は「人とつながる」ことにあります。デザイナー、NPO、大学生、行政関係者など様々な業種の人たちが同じ空間を共有し、その専門性を持った人たちが手を取り合い、新しいムーブメントを起こしやすい環境がここにはあります。

今年開催された北九州フードフェスティバルがその典型的な事例です。この場所を使用していたデザイナー、イベント運営者、行政関係者がお互いの得意分野を活かすことで開催に至ったそうです。また定期的に講座やセミナーも開催されているため、この場を使用する人たちは、仲間づくりと平行してスキルアップを図り専門性を尖らせていくことができます。

### 秘密基地には何がある？

秘密基地には約100坪フロアに、シェアオフィスとコワーキングスペースを併設。

黄色のエリア、緑のエリアは会議室や集中スペースのあるエリア、青色のエリアはレジデンスエリアで、個室を契約している人のみ利用できるエリアです。

概要 月曜～土曜 8時～18時  
利用料金 1,000 円 / 日 月額会員 12,000 円 / 月



秘密基地 代表 岡 秀樹 さん  
建築士。ロンドンで建築を学ぶ傍らシェア  
オフィスを独自で運営する。その後、日本に  
帰国してから建築会社を営む。  
2014年に秘密基地を立ち上げる。

### 類似施設

#### コワーキング スペース

#### インキュベーション施設

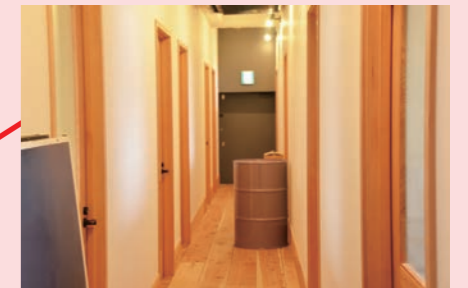
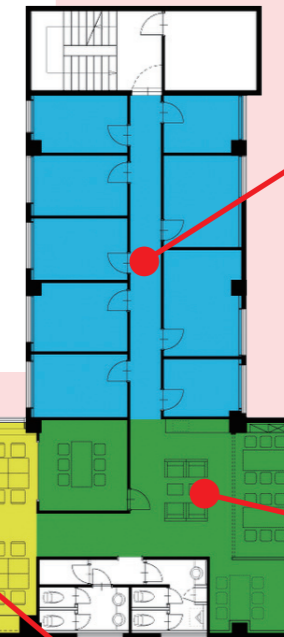
起業や創業を目的に活動する  
入居者を支援する施設のこと。

- ・インキュベーションプラザ博多・天神
- ・福岡ビジネス創造センター

#### シェアオフィス

一箇所のオフィスを複数の  
起業や団体などで共有する  
オフィス空間のこと。

- ・TENJIN BASE
- ・Office Share



Residence area  
個室を借りて仕事をするができます



Meeting area  
打合せ向きのテーブルが並びます



Coworking area ①  
カフェのような快適な空間が広がり好きな  
場所で仕事ができます



Coworking area ②  
本を見たり、ビリヤードをしたり息抜きが  
できます

### 取 材 ノ ート

人とつながることを目的としたコワーキングスペースにこれからの時代の新しいワークスタイルを垣間見ました。無縁社会が進んでいる現代だからこそ、人とのつながりを創るこのような場所が要るんだと思います。  
(立花 祐平)